

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について下記のとおり情報を公開します。研究結果は学会等で発表される事がありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方や、研究計画、研究方法、または個人情報取り扱いなどについてお問い合わせがある場合は、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★研究不参加を申し出られた場合も、不利益を受けることはありません。

＜研究課題名＞

National Clinical Database への症例登録

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 小児科（研究責任者）中村 隆広

＜研究期間＞

承認日 ～ 西暦 2019年 12月 31日

＜研究の目的と意義＞

患者さんに向けたより良い医療を提供する上では、医療の現状を把握することは重要です。一般社団法人 National Clinical Database（以下 NCD）では体系的に登録された情報に基づいて、医療の質会事前に向けた検討を継続的に行います。当院小児科は、NCDに参加することより、日本全国の標準的成績と対比する中で自施設の特徴と課題を把握し、改善に向けた取り組みを行います。国内外の多くの事例では、このような臨床現場主導の改善活動を支援することにより、質の向上に大きな成果をあげています。

＜対象となる患者さん＞

2016年4月1日～2019年12月31日の期間に小児科に入院しカテーテル治療（カテーテル検査のみは除く）を受けた全患者さん

＜研究の方法＞

オンライン登録システムで NCD(National Clinical Database)、JPIC-DB(日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会データベース)および JCCVSD(日本先天性心臓血管外科手術データベース)とシステムおよび患者基本情報を共有します。登録される情報は、日常診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術などの各種治療やその方法などで、小児科での登録は当科で施行したカテーテル治療に関するものとなっております。これらの情報は、NCD 参加施設の治療成績向上、ならびに皆さまの健康の向上に役立てるために、全国の NCD 参加施設ならびに各種臨床領域にフィードバックされます。この際に用いられる情報は集計・分析後の統計情報のみとなります。よってそれ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないものですが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。NCD が患者さん個人を特定可能な形でデータを公表することは一切ありません。情報の公開にあたっては NCD 内の委員会でも十分議論し、そこで承認を受けた情報のみが公開の対象となります。情報の取り扱いや安全管理にあたっては、関連する法律や取り決めに従って遵守しています。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、小児科担当者までお問い合わせください。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

小児科 氏名:中村 隆広

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2442 (PHS)8794

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1606)